

# 令和4年度 第34回栃木県バレーボール協会会長杯争奪中学校バレーボール大会要項(案)

1 目的 協会会長杯争奪大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成すると共に、生徒相互の親睦を図り、より広い社会の理解と認識を深める機会とする。

2 主催 栃木県バレーボール協会 栃木県中体連バレーボール専門部

3 協賛 株式会社 モルテン ミカサ

4 期日・会場

令和5年2月4日(土)

・男子 陽南中(I・J) 宮の原中(K・L) 横川中(M・N) 古里中(O・P)  
7:30 開場 7:50 監督打合 8:20 第1試合プロトコル

・女子 アリーナたぬま 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル(A~Dコート)  
河内体育館 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル(E~Hコート)

令和5年2月5日(日)

・男女 アリーナたぬま 7:50 役員打合 8:00 役員入場 8:10 監督打合 8:30 開場 9:10 プロトコル(A~Dコート)

5 参加資格 JVAチーム登録、個人登録したチーム、選手であること。

同一中学校に在学する1・2年によって編成され、各地区より代表として推薦された下記のチーム(栃木県中学校体育連盟合同チーム編成規定により所定の手続きをし許可されたチームも含む)であること。

男女ともに小学選抜チームの参加を認める。地域クラブの参加を認める。別紙参照のこと。

6 出場チーム数 ・男子 最大32チーム 中体連26 小学選抜2 クラブ4

・女子 最大48チーム 中体連42 小学選抜2 クラブ4

クラブチーム参加希望が4チーム以上の場合、クラブチームで予選会を実施する。詳細は、クラブチームで決定する。

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	小学選抜	優・準	クラブ	計
男子チーム数	11				8	2			4	1	2		4	32
女子チーム数	26	10	4	15	24	8	18	3	9	8				125
出場チーム数	9	3	1	5	8	3	6	1	3	3	2		4	48

7 チーム編成 ①中体連チーム 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員であり、引率者としての責任を負う。コーチは、当該校の校長が認めた者とし、当該校以外の場合はコーチ承認書(校長承認書)を提出する。マネージャーは当該校の教職員または生徒とする。(当該校長がベンチに入る場合は監督、コーチ、マネージャー登録をすること)

②地域クラブ 大会への参加申請書に記載された責任者、指導者(有資格者)

8 競技規則 令和4年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。ただしネットの高さは、男子=2m30cm、女子=2m15cmとする。試合はすべて3セットマッチとする。

9 競技方法 第1日目 男子…3、4チームリーグ戦 ベスト8まで。

女子…3チームリーグ戦後、1位同士試合。ベスト8まで。男女とも初日のみ3セット目15点。

第2日目 男女ともベスト8からのトーナメント戦

プロトコル時間

第1試合 9:00 男子A・Bコート 女子C・Dコート

第2試合 10:00

第3試合 12:00

第4試合 14:00

- 10 使用球 (公財) 日本バレーボール協会検定4号球 (男子…モルテン 女子…ミカサ) とする。
- 11 申し込み方法 参加申込用紙 (中体連主催の大会と同一) に必要事項を記入し、各地区事務局に申し込むこと。
- 12 代表者会議 専門部役員、各地区委員長が参加すること。  
 (1) 日 時 令和5年1月28日 (土) 15時30分～  
 (2) 会 場 陽南中学校 パソコン室
- 13 表彰 チーム表彰 男女各1位、2位、3位 (2チーム)  
 個人表彰1位 12名、優秀監督賞
- 14 その他
- ・背番号は1～12が望ましい。主将は規定のマークを所定の位置につける。
  - ・監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸につけ、服装は同系色とする。  
 (但し、マネージャーが生徒の場合は学校指定の体育着可)
  - ・朝のコートは本部の指示に従って使用すること。
  - ・ラインズマン旗、ホイッスル (長、短)、リベロ用ゼッケン (ユニフォームと同系色は不可) は各校で用意してくること。
  - ・試合球 (検定球) は3球を本部で用意する。
  - ・保護者への協力依頼の徹底を図る。(駐車場、身障者スペースには絶対駐車しない、ゴミの処理等)
  - ・インフルエンザ、けが等に備え、体温計、マスク、テーピング、氷等は各チームで用意してくること。
  - ・防寒対策としてユニフォームの下にアンダーウェアの着用を認める。(色は統一されていることが望ましい)
  - ・体育館使用後の整理整頓は各チームが責任をもって行うこと。
  - ・第1試合の審判は、代表者会で決定する。
  - ・審判のチームから、ラインズマン・スコアラー・IF・リベロチェッカーとしてそれぞれ5名を出すこと。  
 ただし正式エントリー12名の中から出すこと。
  - ・第2試合以降の審判等は、指定された2チームで審判を行うこと。  
 その他の運営については、各コート主任の指示に従うこと。  
 ※メンバー表は各チーム最大試合数準備してくること (1試合につき1枚)  
 ※試合会場内でのビニールシートや折りたたみ机・イス等の使用は一切禁止。保護者への連絡を徹底すること。
  - ・県新人大会ベスト8までを地区シードとする。
  - ・組み合わせ抽選については、公開抽選規約を適用する。
  - ・新型コロナ感染症対策については、別紙参照のこと。
  - ・給水、消毒のためのタイムアウト (WTO) を採用する。
  - ・試合間は10分 連続の場合は15分

○協会長杯各地区大会について (11/4 賞状配布)

	宇河	鹿沼	日光	芳賀	下都賀	塩谷	那須	南那須	佐野	足利	合計
賞状枚数	8	4	4	4	8	6	5	3	8	5	55
地区大会 日程											

15 事故発生時の対応について

